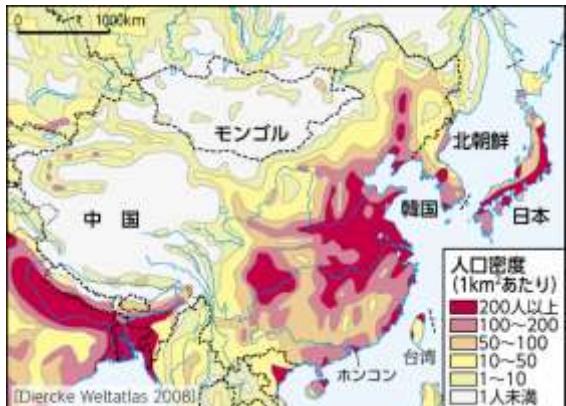


『テーマ』Economic growth in China and Korea

中国や韓国などの地域は、どのような歩みを経て、経済成長を遂げたのだろう？

## ■ 東アジアの経済成長とその歩み

Q 以下の「東アジアの人口密度」の地図を見て、人口密度が高いのはどのような地域か、挙げてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P132②

### (1) 急速に経済が成長した東アジア

①1960年代…日本が先進工業国の中間入り

②1970年代…韓国・台湾・香港など：外国資本・技術を導入

→(1 輸出志向型 )の工業を発展…(2 アジア NIEs )と呼ばれる新興工業経済地域となる

③1970年代末…中国で高度経済成長がスタート

### (2) 市場経済の導入で成長した中国

①建国後…(3 計画経済 )を導入

→行政・教育の機能を持つ(4 人民公社 )が組織

Q 計画経済のもとで、中国ではどのような課題が発生しただろう？以下の空欄に自分の考えを記入しよう。

②1970年代…(5 市場経済 )の仕組み導入、(6 改革開放政策 )に転換

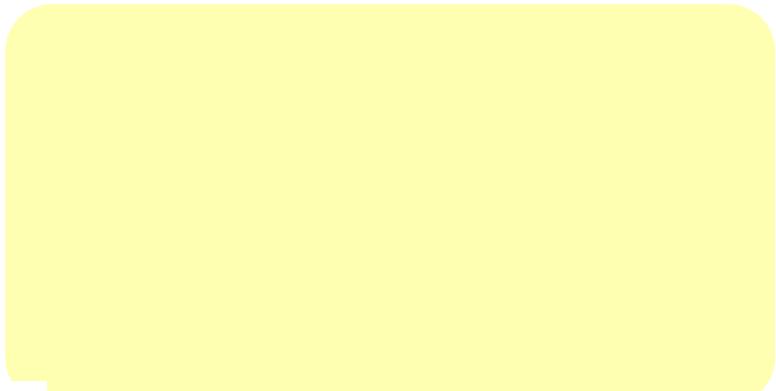
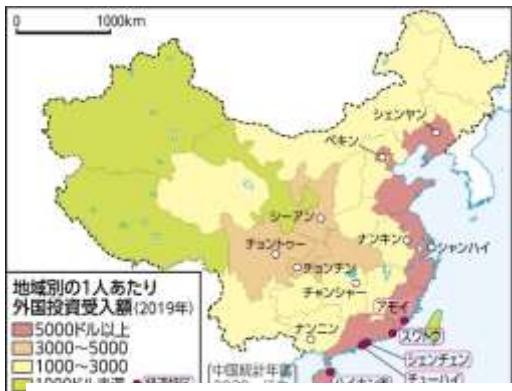
→農村では、人民公社が解体…(7 生産責任制 )が導入

※(8 鄉鎮企業 )が盛んに設立…農民たちに働く場が提供

Q 生産責任制が導入されたことにより、農村ではどのような変化が起きただろう？

③世界の工場から世界の市場へ

Q 以下の「中国の経済特区と外国投資の受け入れ」の地図を見て、外国企業の投資はどのような地域に多いか、挙げてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P132⑤

(1)南部の沿海地域に(9 経済特区)を設置…国外からの企業進出が進む

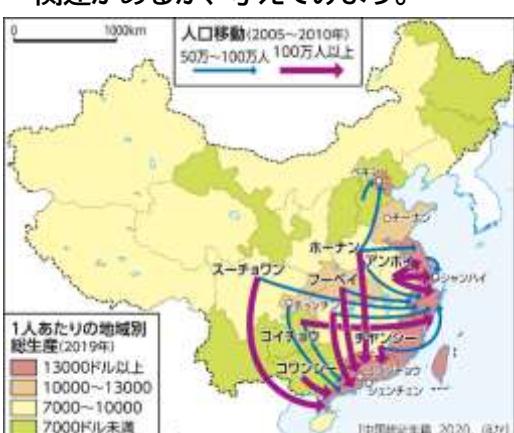
(2)多くの工業製品で世界最大の生産国となる…(10 世界の工場)とよばれる

(3)巨大な人口をもち富裕層や中間層が急増

→世界の企業にとって魅力ある市場…(11 世界の市場)とよばれる

## ■経済成長による中国の生活の変化

Q 以下の「中国の経済格差と人口移動」の地図を見て、人口の移動は、一人あたりの地域別総生産とどのような関連があるか、考えてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P135⑤

①経済格差と人口の移動

中国の工業は沿海部を中心に発展…内陸部と農村との間に(12 経済格差)

農村部…沿海部への(13 出稼ぎ)が増加…高齢者と子どもたちだけが残る

②深刻な環境問題

経済発展により、エネルギー消費量が急増…(14 大気汚染)などの環境問題が発生

Q 中国の主な環境問題である、酸性雨やPM2.5による被害はどのようなものがあるか、調べてみよう！

○酸性雨…

○PM2.5…

## ■経済成長による韓国の生活の変化

Q 以下の韓国の都市人口の地図を見て、人口が多い都市はどの地域に集中しているか、考えてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P136②

### (1)進んだネット社会と首都圏への一極集中

①ブロードバンド回線…早くから普及→インターネットが人々の生活に浸透

※ゲーム・ショッピングなど

②首都圏への(15 一極集中 )

政治・経済・文化など…ソウルを中心とした首都圏へ

→土地や住宅の価格が高騰、高層の集合住宅が増加



▲釜山の海岸線沿い

(2) 現代に息づく韓国の伝統文化

- ①(16 オンドル) … 冬の厳しい寒さをしのぐための伝統的な床下暖房
- ②(17 キムチ) … 伝統的な保存食
- ③(18 ハングル) … 15世紀に考案、母音と子音を合わせた表音文字
- ④(19 儒教) … 祖先をまつり、年長者を敬う



(3) 経済成長の背景と日韓交流の深まり

Q1 以下の年表を見て、空欄A～Cに当てはまる語句を埋めてみよう！

年代	出来事
1960年代	(A 財閥) を主体として、輸出指向型の工業化を進める ※軽工業中心
1970年代	重化学工業(自動車や船舶など)への転換に成功 →めざましい成長を遂げる=(B 漢江の奇跡)
1980年代	半導体や家電製品が有力な輸出品に成長
1997年	アジア通貨危機、経済に大きな打撃を受ける →(C 情報通信技術(ICT)産業)を中心とした経済再生

Q2 日本と韓国の交流は、時代によってどのように変化していったのか、簡単にまとめてみよう。